

令和2年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目 教授 高橋龍也

取組状況	
教育	<ol style="list-style-type: none">1. 昨年度同様教科書及び副読本使用による教授法により1・2学年共に取り組むとともに、遠隔授業用の教材及びコンテンツ等の制作を急遽行った。特に研究課題としている「実験テーマの映像化」においても、分散登校対応に応じる形で全実験テーマの映像化の試作を行い、公開するとともにその効果を報告書、アンケート等により検討した。2. 演習課題不足を補うこととして演習プリントを作成し、演習の充実を図った。3. 本年度は懸案であった4学年での選択講義内容について、授業の趣旨より内容を変えずに主選択者でない学生にも扱えるような演習を取り入れ、全体の理解度の向上を図った。
研究	<ol style="list-style-type: none">1. 1学年及び2学年で行っている実験テーマの映像化を行った。ある程度の準備工程から映像化し、今後アンケート等の結果により内容の検討をすることとした。2. 共同研究者とともに、新たな機能を有する糖誘導体乳化剤の合成について、モデル実験を行い、合成ルートを確立した。化合物の同定については段階的に行い、合成効率の検討や化合物の機能について検討する。
社会貢献	<ol style="list-style-type: none">1. 日本学術振興会 審査委員登録